

# 全国商工新聞

長岡版

発行編集  
長岡民主商工会  
長岡市中沢167-1  
☎ 33-5948

2018年10月8日  
第1926号

すっかり涼しくなりました。あんなに暑かった夏の日の嘘のようです。これから冬に向かって、気温が上がらない日も増えます。体調を崩さないよう注意しましょう。

# 消費税増税・複数税率導入まであと1年 インボイス制度は中小業者に大打撃

来年10月の消費税増税まであと1年となりました。苦しい消費税の支払いが、さらに高額になる恐れがあります。また、消費税増税とともに複数税率が導入されます。政府はこれを「軽減」税率と言っていますが、実際は飲食料品や週2回以上発行される新聞の税率が8%に据え置かれるという制度です。それらのパッケージ代や物流コストなどには10%の消費税が課税されるため、物の値段が上がるのは確実です。「軽減」税率導入によって物価が上昇するという矛盾が発生します。

さらに、追い打ちをかけるように「適格請求書保存方式（インボイス制度）」が2023年10月に導入されます。インボイス制度が実施されると、消費税の仕入れ税額控除ができるのは「適格請求書」の保存がある取引分のみとなります。この適格請求書を発行できるのは税務署に登録した課税業者のみとなります（免税業者が申請によって課税業者になることは可能）。課税業者は、免税業者の請求書では消費税の仕入れ税額控除ができなくなります。そのため、引き続き免税業者と取引する課税業者の消費税納税の負担額が増大します。免税業者は、取引先の課税業者から「課税業者への変更」や「控除できない消費税相当額の値引き」を求められるばかりか、消費税負担増を理由に「取引の停止」を強いられる恐れがあります。



このように、インボイス制度は課税業者、免税業者に関わらず私たち中小業者には大打撃となります。班や支部で全商連制作のDVD「教えて湖東先生！」を視聴する学習会を開きましょ

う。民商総会前の支部総会・学習会で既に視聴した班・支部もあります。一度見ただけではわからない」という声も聞かれるので、改めて視聴会を行ってください。まずは複数税率やインボイスの概要をつかみましょう。そして、制度に反対する大きな声を上げましょう。

## 辺野古新基地はついでに 沖縄県知事選は玉城氏が勝利！

先日行われた沖縄県知事選は、翁長雄志前知事の遺志を引き継ぎ、辺野古新基地反対を訴えた玉城デニー前衆院議員が大勝、当選しました。



6割超の沖縄県民が新基地に反対する中、自公維推薦の候補者は経済振興を主張、新基地の是非を明らかにしない「争点かくし」をしてきましたが、県民は感わされませんでした。

玉城氏の大勝によって、民意は圧倒的に「新基地反対」であることが改めてわかりました。政府は今すぐに辺野古新基地建設を中止すべきです。

## 長岡民商共済会より

### 受診しましょう！大腸がん検診

先週の商工新聞折り込みチラシで既報のとおり、今年も11月11日(日)・12日(月)に大腸がん検診を行います。検査は簡単、ぜひ受診しましょう。

「病気が見つかるのが怖い」と思っている方はいませんか？本当に怖いのは、病気であるのに病気があることがわからないことです。また、「昨年受けたから、今回は受けなくていい」と思っている方はいませんか？早期発見・早期治療が大切です。何度でも受診しましょう。

受診料は540円(税込)、共済会員は無料です。声をかけ合って受診しましょう。